# 2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月10日

上場会社名　　株式会社サカイ引越センター　　上場取引所　東
コード番号　　9039　　ＵＲＬ　https://www.hikkoshi-sakai.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）田島　哲康
問合せ先責任者　（役職名）専務取締役　　（氏名）山野　幹夫　　ＴＥＬ　072-244-1174
半期報告書提出予定日　2026年11月10日　　配当支払開始予定日　2026年12月３日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2027年３月期中間期 | 63,097 | 3.9 | 6,962 | 6.6 | 7,147 | 7.1 | 4,742 | 10.3 |
| 2026年３月期中間期 | 60,724 | 2.6 | 6,531 | △1.1 | 6,675 | △0.9 | 4,300 | △5.2 |

（注）包括利益 2027年３月期中間期　4,710百万円（4.0%）　2026年３月期中間期　4,529百万円（1.3%）

| | １株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後１株当たり中間純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2027年３月期中間期 | 117.77 | 117.64 |
| 2026年３月期中間期 | 105.81 | ― |

（注）2026年３月期の潜在株式調整後１株当たり中間純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2027年３月期中間期 | 123,610 | 101,724 | 82.2 |
| 2026年３月期 | 129,191 | 99,349 | 76.8 |

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　101,606百万円　2026年３月期　99,227百万円

２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年３月期 | ― | 30.00 | ― | 68.00 | 98.00 |
| 2027年３月期 | ― | 30.00 | | | |
| 2027年３月期(予想) | | | ― | 87.00 | 117.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 130,013 | 4.2 | 13,048 | 3.8 | 13,368 | 1.0 | 8,743 | 1.0 | 215.80 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規　2社　（社名）関越物流株式会社及び株式会社エヌケイパッケージ、除外　－社　（社名）－

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① | 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2027年３月期中間期 | 42,324,000株 | 2026年３月期 | 42,324,000株 |
| ② | 期末自己株式数 | 2027年３月期中間期 | 2,035,772株 | 2026年３月期 | 2,064,272株 |
| ③ | 期中平均株式数(中間期) | 2027年３月期中間期 | 40,267,237株 | 2026年３月期中間期 | 40,644,302株 |

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】Ｐ．２「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、同日当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 4
中間連結損益計算書 …… 4
中間連結包括利益計算書 …… 4
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 5
（継続企業の前提に関する注記） …… 5
（連結範囲の重要な変更） …… 5
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 5
（セグメント情報等の注記） …… 6

## １．経営成績等の概況

### （１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり緩やかな回復基調となりましたが、中東情勢や継続的な物価の上昇など、先行きが不透明な状況が続いております。

引越業界においても、新設住宅着工戸数は増加しているものの、移動者数の減少が続いており、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは2026年５月に策定した中期経営計画に基づき、引越サービスを中心とした事業基盤の強化に加え、引越付帯サービス及び周辺サービスの拡大に取り組んでまいりました。

また、当中間連結会計期間の期首から関越物流株式会社及び株式会社エヌケイパッケージを連結の範囲に含めた結果、売上高63,097百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益6,962百万円（前年同期比6.6%増）、経常利益7,147百万円（前年同期比7.1%増）、親会社株主に帰属する中間純利益4,742百万円（前年同期比10.3%増）となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

当社グループの中核である引越事業は、作業件数は417,000件（前年同期比0.3%増）となり、引越単価も前年同期比0.9%増加したことから、売上高は好調に推移しました。引越事業が好調に推移した影響により、各子会社で行っている引越付随事業も業績を伸ばしております。リユース事業においては、売上高が前年同期を下回ったものの、収益性の改善によりセグメント利益は前年同期を上回りました。

| 報告セグメント | 売上高（百万円） | 前期比（%） | セグメント利益（百万円） | 前期比（%） |
|---|---|---|---|---|
| 引越事業 | 52,890 | 103.1 | 6,105 | 104.6 |
| 電気工事事業 | 3,258 | 122.2 | 383 | 107.1 |
| クリーンサービス事業 | 3,034 | 104.3 | 258 | 109.1 |
| リユース事業 | 3,390 | 97.7 | 138 | 3,764.1 |
| その他 | 523 | 135.3 | 291 | 99.5 |
| 調整額 | － | － | △30 | － |
| 合　計 | 63,097 | 103.9 | 7,147 | 107.1 |

（注）１．その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。
２．セグメント利益の調整額△30百万円はセグメント間取引消去等であります。
３．セグメント利益の合計は、中間連結損益計算書の経常利益と調整しております。

### （２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は、38,018百万円となり、前連結会計年度末と比較し6,442百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が531百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が7,186百万円減少したことによるものであります。固定資産は85,591百万円となり、前連結会計年度末と比較し860百万円増加いたしました。これは主に土地が627百万円増加、リース資産が393百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は123,610百万円となり、前連結会計年度末と比較し5,581百万円減少いたしました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は、18,272百万円となり、前連結会計年度末と比較し8,327百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が4,204百万円減少、前受金が1,969百万円減少、流動負債その他に含まれる未払費用が1,886百万円減少、流動負債その他に含まれる未払金が725百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,613百万円となり、前連結会計年度末と比較し371百万円増加いたしました。これは主にリース債務が415百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は21,886百万円となり、前連結会計年度末と比較し7,956百万円減少いたしました。

（純資産）

当中間連結会計期間末の純資産合計は、101,724百万円となり、前連結会計年度末と比較し2,374百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益4,742百万円及び剰余金の配当2,737百万円によるものであります。

### （３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年５月12日公表の通期連結業績予想から変更はありません。

## ２．中間連結財務諸表及び主な注記

### （１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>（2026年３月31日） | 当中間連結会計期間<br>（2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 29,527 | 30,059 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 11,352 | 4,166 |
| 商品及び製品 | 1,406 | 1,324 |
| 原材料及び貯蔵品 | 969 | 1,027 |
| その他 | 1,231 | 1,468 |
| 貸倒引当金 | △27 | △27 |
| 流動資産合計 | 44,461 | 38,018 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 11,123 | 10,893 |
| 土地 | 59,783 | 60,410 |
| リース資産（純額） | 364 | 757 |
| その他（純額） | 2,286 | 2,346 |
| 有形固定資産合計 | 73,558 | 74,408 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 22 | 8 |
| その他 | 1,089 | 1,093 |
| 無形固定資産合計 | 1,111 | 1,101 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 10,072 | 10,093 |
| 貸倒引当金 | △11 | △11 |
| 投資その他の資産合計 | 10,060 | 10,081 |
| 固定資産合計 | 84,730 | 85,591 |
| 資産合計 | 129,191 | 123,610 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 7,632 | 3,428 |
| 短期借入金 | 1,700 | 1,700 |
| １年内返済予定の長期借入金 | 469 | 492 |
| リース債務 | 205 | 234 |
| 未払法人税等 | 2,439 | 2,308 |
| 前受金 | 4,078 | 2,109 |
| 賞与引当金 | 929 | 932 |
| その他 | 9,145 | 7,066 |
| 流動負債合計 | 26,599 | 18,272 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,071 | 1,018 |
| リース債務 | 164 | 580 |
| 退職給付に係る負債 | 53 | 59 |
| 資産除去債務 | 119 | 119 |
| その他 | 1,833 | 1,835 |
| 固定負債合計 | 3,242 | 3,613 |
| 負債合計 | 29,842 | 21,886 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,731 | 4,731 |
| 資本剰余金 | 4,949 | 4,954 |
| 利益剰余金 | 94,147 | 96,483 |
| 自己株式 | △4,970 | △4,902 |
| 株主資本合計 | 98,857 | 101,268 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 794 | 762 |
| 土地再評価差額金 | △424 | △424 |
| その他の包括利益累計額合計 | 369 | 337 |
| 新株予約権 | 121 | 118 |
| 純資産合計 | 99,349 | 101,724 |
| 負債純資産合計 | 129,191 | 123,610 |

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 60,724 | 63,097 |
| 売上原価 | 37,604 | 39,246 |
| 売上総利益 | 23,120 | 23,851 |
| 販売費及び一般管理費 | 16,588 | 16,889 |
| 営業利益 | 6,531 | 6,962 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 24 | 30 |
| 受取配当金 | 27 | 22 |
| 受取手数料 | 20 | 19 |
| 受取保険金 | 26 | 23 |
| その他 | 113 | 158 |
| 営業外収益合計 | 212 | 254 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 15 | 21 |
| 持分法による投資損失 | 48 | 31 |
| その他 | 5 | 15 |
| 営業外費用合計 | 69 | 69 |
| 経常利益 | 6,675 | 7,147 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 14 | 14 |
| 特別利益合計 | 14 | 14 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 2 | 0 |
| 投資有価証券評価損 | 39 | － |
| 特別損失合計 | 41 | 0 |
| 税金等調整前中間純利益 | 6,648 | 7,161 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,906 | 2,049 |
| 法人税等調整額 | 441 | 369 |
| 法人税等合計 | 2,348 | 2,419 |
| 中間純利益 | 4,300 | 4,742 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | － | － |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 4,300 | 4,742 |

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 中間純利益 | 4,300 | 4,742 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 229 | △33 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △0 | 2 |
| その他の包括利益合計 | 228 | △31 |
| 中間包括利益 | 4,529 | 4,710 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 4,529 | 4,710 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | － | － |

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結範囲の重要な変更）

当中間連結会計期間より、当社の非連結子会社であった関越物流株式会社及び株式会社エヌケイパッケージの重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前中間連結会計期間（自2025年４月１日　至2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | | その他（注）１ | 合計 | 調整額（注）２ | 中間連結損益計算書計上額（注）３ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 引越事業 | 電気工事事業 | クリーンサービス事業 | リユース事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 51,289 | 2,666 | 2,909 | 3,472 | 60,337 | 386 | 60,724 | － | 60,724 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 101 | 2,090 | 52 | 21 | 2,264 | 69 | 2,334 | △2,334 | － |
| 計 | 51,390 | 4,756 | 2,961 | 3,493 | 62,602 | 456 | 63,059 | △2,334 | 60,724 |
| セグメント利益 | 5,839 | 358 | 237 | 3 | 6,438 | 293 | 6,731 | △56 | 6,675 |

（注）１．その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。
２．セグメント利益の調整額△56百万円は、セグメント間取引消去等であります。
３．セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自2026年４月１日　至2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | | その他（注）１ | 合計 | 調整額（注）２ | 中間連結損益計算書計上額（注）３ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 引越事業 | 電気工事事業 | クリーンサービス事業 | リユース事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 52,890 | 3,258 | 3,034 | 3,390 | 62,574 | 523 | 63,097 | － | 63,097 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 132 | 1,935 | 75 | 20 | 2,164 | 67 | 2,232 | △2,232 | － |
| 計 | 53,023 | 5,193 | 3,110 | 3,411 | 64,739 | 591 | 65,330 | △2,232 | 63,097 |
| セグメント利益 | 6,105 | 383 | 258 | 138 | 6,886 | 291 | 7,177 | △30 | 7,147 |

（注）１．その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。
２．セグメント利益の調整額△30百万円は、セグメント間取引消去等であります。
３．セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。